

第4回 大阪市 ICT 戦略プロジェクトチーム会議 会議要旨

1 日 時 平成 27 年 9 月 4 日（金） 15 : 00～:17:30

2 場 所 大阪市役所本庁舎 5 階特別会議室

3 主な出席者

<委員等>

上田総務局長、田畑都島区長、金谷東淀川区長、渡瀬政策企画室政策調整担当部長、東危機管理監、吉川経済戦略局理事、谷川市民局長、梶本都市計画局理事、山本教育長
<事務局（総務局）>

宮腰 ICT 戦略担当部長、尾植 IT 統括担当部長、矢野 ICT 戦略担当課長、西崎 IT 統括課長、中道 ICT 戦略担当課長代理、西総務課担当係長、山本総務課担当係長、板井総務課担当係長

4 会議要旨

(1) IT 適正利用推進計画の改定について

総務局から、IT 適正利用推進計画の改定について説明を行い、議論を行った。

(2) 「大阪市 ICT 戦略 アクションプラン（素案）」について

総務局から、大阪市 ICT 戦略 アクションプラン（素案）の説明を行い、議論を行った。

(3) 「マイコミおおさか」24 区試験運用結果報告書について

都島区長から、「マイコミおおさか」24 区試験運用結果について報告を行った。

(4) 意見等の概要は以下のとおり。

- ・公衆無線 LAN (Wi-Fi) に関しては、観光客向けの Osaka Free Wi-Fi をどう広げていくか、そこに行政がどういう支援ができるのかという点と、市の所有施設への設置数をさらに増やしていくべきなのかという点について、市民のニーズと税の使い方、何を行政としてどういうやり方でしていくべきなのかという議論の必要がある。
- ・避難所である学校への Wi-Fi 設置は、被災者支援の観点では有効だと考えられるが、費用対効果の観点では防災施設という理由だけでは難しい面もあるため、教育 ICT と合わせて考えていくことも必要ではないか。
- ・オープンデータ・ビッグデータにおける実証実験に関しては、今後、インフラ・建物の維持管理には膨大な費用がかかることが予想されるため、記録と経年を突合させて維持管理を行うといったようなビッグデータを活用したシステムには非常に期待している。
- ・全庁的に働き方を変える仕組みづくりのためには、今日のような会議でペーパーレスの取組みなどを試験的に実践していくこともひとつ有効な手法ではないか。
- ・市民協働が進んでいないという厳しい指摘もあったが、学校教育の場で市民協働につ

いて取り上げてもらうことも一つの解決策ではないか。

5 会議資料

資料1 IT 適正利用推進計画の改定について

資料2 大阪市 ICT 戦略 アクションプラン（素案）

資料3 マイコミおおさか試験運用報告